

三越伊勢丹は、 瀬戸内国際芸術祭2016のプロモーションパートナーとして、 コラボエキジビションを開催します。

～春のJAPAN SENSESテーマは「青の美」～

三越伊勢丹は2011年より、日本の伝統・文化・美意識が作り出す価値を再認識し、新しい価値としてお客さまにご提供する「JAPAN SENSES (ジャパン センシズ)」に取り組んできました。2015年からは、新たに企業メッセージ「this is japan.」を掲げ、三越伊勢丹グループキャンペーンとして規模感を拡大し、商品はもとより販売サービスに至るまで、世界に通じる日本の良さをグループをあげて提案しています。2016年春の「JAPAN SENSES」では、三越伊勢丹は、「瀬戸内国際芸術祭2016」のプロモーションパートナーとしてコラボエキジビションを開催し、誇るべき日本の良さを、新しい価値として国内外に発信していきます。

■ 瀬戸内国際芸術祭2016×三越伊勢丹

美しい瀬戸内海の島々を舞台に開催される現代アートの祭典。今年で3回目を迎えるこの芸術祭は、島々の伝統文化や美しい自然を生かした現代美術を通して瀬戸内の魅力を世界に向けて発信し、地球上のすべての地域の「希望の海」となることを目指しています。三越伊勢丹は、この「瀬戸内国際芸術祭2016」のプロモーションパートナーとして、コラボエキジビションを開催します。

※「芸術祭」パスポートの販売もいたします。

■ 瀬戸内国際芸術祭2016

【会期】 春：3月20日（日・春分の日）～4月17日（日）
夏：7月18日（月・海の日）～9月4日（日）
秋：10月8日（土）～11月6日（日）

■ 三越伊勢丹コラボエキジビション

【会期】 春：3月30日（水）～4月12日（火）
夏：8月10日（水）～22日（月） 予定
秋：10月19日（水）～11月1日（火） 予定

【会場】伊勢丹新宿本店、三越日本橋本店、三越銀座店、高松三越



■ SETOUCHI ART@伊勢丹新宿本店

【会期】3月30日（水）～4月12日（火）

※本館1階吹き抜けの作品は、2016年11月まで展示予定です。

「瀬戸内国際芸術祭2016」のコラボエキジビションとして、芸術祭の総合ディレクターである北川フラム氏が、伊勢丹での展示のために設定したテーマは「海の曼荼羅」。今年芸術祭に参加する、国内外の現代美術や映像作家などのアーティスト11名が、伊勢丹新宿本店のショーウィンドーと本館1階吹き抜けにて、多様な作品を展示します。

※大巻伸嗣氏は、伊勢丹新宿本店本館1階吹き抜けのディスプレイを行います。

参加アーティスト:

浅井裕介、Esther Stocker(エステル・ストックアー イタリア)、大巻伸嗣、片山真理、荒神明香、
コシノジュンコ/アトリエオモヤ、田島征三、豊福亮、高橋啓祐、Mounir Fatmi ムニール・ファトゥミ (モロッコ)、
日比野克彦

五十音順 敬称略

(株) 三越伊勢丹ホールディングス コーポレートコミュニケーション担当 広報
TEL: 03-6205-6003 FAX: 03-6205-6009

「海の曼荼羅」

瀬戸内国際芸術祭は、日本列島の古くからの大動脈であり、豊かで静かな胎（コブクロ）であった瀬戸内海をふたたび元気にし、そこに住む爺さま・婆さまが誇りを取り戻すべく、アートによって地域の生活・文化固有の特質を再発見しようとする、三年に一度のお祭りです。

12の島と2つの港という広い場で、春・夏・秋三会期合計108日間、港や空家、廃校、田圃、街なかに、約200点の世界を代表するアーティストの作品と、芝居、ダンス、コンサートなどのパフォーマンスが織りなす世界最大規模の芸術祭は、今回特に瀬戸内独特の食に力を入れ、世界各国、特にアジアの地域づくりに影響を与えております。

海は私たち人類の揺籃の場、季節によって、時間によって変化する海と、そこでの生活に何を見たか、海に感応するアーティストの曼荼羅を展開します。

瀬戸内国際芸術祭2016 総合ディレクター 北川フラム

■瀬戸内国際芸術祭2016×三越伊勢丹 コラボエキジビション Featuring 猪熊弦一郎

「瀬戸内国際芸術祭2016」の参加作家のひとりである猪熊弦一郎氏は、三越の包装紙「華ひらく」の生みの親で、さらに氏の故郷に建つ、丸亀市猪熊弦一郎現代美術館は今年開館25周年を迎えます。三越日本橋本店・三越銀座店・高松三越の3店舗は、猪熊氏をテーマに芸術祭と繋がることで、猪熊氏を生んだ瀬戸内にアートの魅力を探り、猪熊氏の新しい創造性を発見する機会といたします。

■猪熊弦一郎と「華ひらく」展

三越日本橋本店 本館 1階中央ホール 3月30日（水）～4月5日（火）

■猪熊弦一郎と「華ひらく」展

高松三越 本館 1階エントランスロビー 3月29日（火）～4月11日（月）

■丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 開館25周年記念展

高松三越 新館 5階催物会場 4月5日（火）～10日（日）最終日17時終了

■猪熊弦一郎ミュージアムグッズ

三越日本橋本店 本館 1階中央ホール 3月30日（水）～4月5日（火）

三越銀座店 7階ギャラリー 3月30日（水）～4月5日（火）最終日18時終了

高松三越 新館 5階催物会場 4月5日（火）～10日（日）最終日17時終了

■三越伊勢丹グループ 春の JAPAN SENSES

会期：3月30日（水）～4月12日（火）

※一部会期の異なる店舗がございます。

2016年春の「JAPAN SENSES」のテーマは、『青の美』。日本人は、古くから藍かで、清く、奥深く、澄んだこの色に魅せられ、親しみを覚えてきました。今回は、この「青」という色が持っているさらなる魅力を紐解き、同時期に催される「瀬戸内国際芸術祭2016」とシンクロナイズしながら、さまざまなモノやカルチャーをご紹介します。

青の美

(株) 三越伊勢丹ホールディングス コーポレートコミュニケーション担当 広報

TEL：03-6205-6003 FAX：03-6205-6009